



クライスト・チャーチにて

ウエルリントンモンゴメリ牧場



海外研修KYOのあけぼの会
会長 田中 田鶴子

「てるびつと」も第3号を刊行する運びとなり、会員の皆様方並びに関係各位に深くお礼申しあげます。

本会は「KYOのあけぼのプラン」がスタートした平成元年に創設され、以来今回のニュージーランド・オーストラリアを訪問された皆様方を新会員に迎え、現在98名の会員数となっています。

本誌に掲載された平成8年度海外研修に参加された皆様方からの報告の中にも、初めて見たことや知ったこと、ご自身の今までの取り組みに確信を得たことなど、いろんな角度から気づきや学びがあったことが書かれています。参加された方々のすべての思いを表現しきれるものではないと思いますが、それぞれのお立場で今後の活動に必ずや活かされるものであろうと、期待するところです。

すでにご承知のとおり、1995年に第4回世界女性会議が開かれ、その中で採択された行動綱領に基づく取り組みが、国内外で積極的に行われています。

私たちが地域の女性団体のリーダーとして、個々の所属組織における活動はもとより、国際的な視野を持った当会のネットワークを活かしてさらに大きな輪づくりに努めて行きたいと存じております。

そのことを通じて、昨年12月に策定された国内行動計画「男女共同参画2000年プラン」や昨年1月に改定された京都府の「KYOのあけぼのプラン」の実現につなげていけるものであると考えております。



京都府女性政策課長
堀内 真理子

一昨年に北京で第4回世界女性会議が開催され、1年余が経過しました。この間、様々な分野で、行動綱領を具体化する取り組みがされてきました。

国におきましては、男女共同参画審議会から、「男女共同参画ビジョン」が答申され、12月には、西暦2000年度までの国内行動計画である「男女共同参画2000年プラン」が策定されました。また、労働省の婦人少年問題審議会から、男女雇用機会均等法の見直しを求める意見書が提出され、法制定の準備にとりかかることになりました。

京都府におきましては、昨年1月にあけぼのプランを改定し、4月には、男女共同参画社会づくりの拠点となる京都府女性総合センターが開館し、様々な活動を展開しています。

また、女性関係団体におきましても、北京会議の内容を学習するとともに、具体化に向けての活動が精力的に展開されています。

このように世界のうねりが地域のうねりとなり、また、地域の動きが世界の大きな動きに連動していく状況が起っています。

海外研修KYOのあけぼの会は、女性関係団体のリーダーである皆様のネットワーク組織です。皆様のネットワークの力と海外研修を通じて培われた国際的な視野は、男女共同参画社会の実現に向けて大きな力を発揮していただけると確信しております。

CONTENTS

ごあいさつ 会長 田中田鶴子 ●●1
京都府女性政策課長 堀内真理子

特集 ●●2
京都府女性海外研修
(ニュージーランド・オーストラリア)に参加して
田野 照子・杉浦 英子・一瀬 裕子
岡本カヨ子・長西 養子・森本 節子
山下よし子・田中あかね・前田 三子

ねっとわーく ●●5
連 帯 感 桜井 妙子
赤い貝殻 四方美代子
食生活 酒井 素子
介護を通じて思う事 小牧 恵子
綾部で広げるネットワーク 渡辺 有

トピックス ●●7
「第6回市民国際交流賞」授賞に寄せて
栗田 澄子

総会報告とお知らせ ●●8

表紙「てるびつと」は、京都府知事荒巻禎一様の直筆で、インドネシア語(京都府友好国)「あけぼの」の意味です。

表紙絵について
京都府に息づく豊かな自然の美しさ、「花」したれ桜、さが菊。「木」北山杉。「鳥」オオミズナギドリ。を戸塚フランス刺しゅうで表現したものです。